

『岐阜県次世代エネルギービジョン』の見直しについて

第1次「岐阜県次世代エネルギービジョン」

【策定日】

平成23年3月31日

【主要プロジェクト】

- (1) 省エネルギー対策の推進
- (2) 複数のエネルギー・技術のベストミックス
- (3) コストメリットを重視したエネルギー技術の導入

【主な事業内容】

- ・EV、PHVの普及促進
- ・太陽光発電の普及促進
- ・次世代エネルギーインフラ実証によるデータ収集 など

【主な成果】

項目	目標値(~H27)	実績(H27)
EV・PHV導入量	2,500台	1,849台
太陽光導入量	45,000世帯	43,634世帯

- ・いずれも目標未達ではあったが、初期需要の創出には大きく寄与したものと推察される。

第2次「岐阜県次世代エネルギービジョン」

【策定日】

平成28年3月24日

【主要プロジェクト】

- (1) 再生可能エネルギー創出プロジェクト
- (2) エネルギー地産地消プロジェクト
- (3) 次世代エネルギー使用定着プロジェクト

【主な事業内容】

- ・エネルギーコンソーシアムによる技術開発
- ・燃料電池自動車（FCV）の計画的な普及促進
- ・木質バイオマス、小水力発電の導入促進 など

【主な成果】

項目	目標値(~H32)	実績(H30.8末)
コンソ技術開発件数	34件	29件
水素ST整備数	10基	5基
小水力発電導入量	19施設	13施設



国・社会情勢の動向を踏まえた「岐阜県次世代エネルギービジョン」を策定（改定）

【改定スケジュール（予定）】

- ・平成31年度 改定に必要な基本情報及び技術動向の調査・分析
- ・平成32年度 現行ビジョンの評価分析、課題抽出、施策考案、ビジョン作成
- ・改定予定日 平成33年3月末日

【改定の視点（案）】

・熱利用

・地中熱

・廃棄物活用

・蓄電

・IoT